

平成 22 年度予算で実現する葛飾区的主要事業

◆葛飾区にもすぐやる課。

4月から、「すぐ行く」「すぐ聞く」「すぐ対応」の「すぐやる課」が、スタートします。

◆子宮けいガン無料検診継続

21年度に引き続き、子宮けいガンと乳ガンの無料クーポンが送付されます。国が予算を半分に削ったので、区が肩代わりして、実施します。

◆緊急不況対策が継続

緊急融資の継続や商店街セール支援、展示会支援などで、区内業者をバックアップします。

◆コンビニで住民票がとれます。

23年4月から区内のコンビニで住民票の写しや印鑑登録証がとれるようになります。

◆緊急雇用対策が行われます。

新たに、2億4千万円の予算を計上して、公的雇用を拡大します。

◆予防接種が一步前進

水泡ワクチン、おたふく風邪ワクチンなど、1歳児を対象にいずれか1回、4千円を助成、また、肺炎球菌ワクチンは、保健所のハガキによる申込で、4千円助成されます。

◆女性健康週間の街頭遊説

3/1から3/8までを、女性健康週間といいます。「皆さん～こんにちは。こちらは公明党!女性元気応援隊でございます。」と、女性区議4名で亀有駅、金町駅、鎌倉サミット前、新小岩駅、四ッ木ヨーカドー前にて街頭遊説を行いました。



野上都議と金町駅にて早朝遊説



竹谷とし子さんと都議会の視察に同行させていただきました。



▲2010年3月10日(水)

就労支援施設視察

就労支援施設と地域の活動センターを見学しました。

2010年3月9日(火)▲

予算審査特別委員会

高砂小学校・高砂中学校の小中一貫校
24年度開校に向けての計画について質問しました。